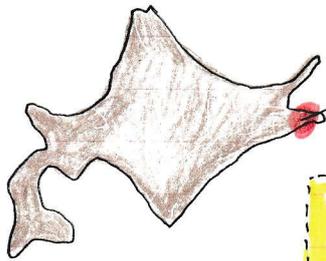


このころ、ロシアから船がやってくるようになる。



根室にラクスマンが  
やって来て通商を求めてくる。

×ラクスマン  
じゃないよ

伊勢(三重県)の漁師で漂流してロシアに  
流れ着いた大黒屋光太夫を日本に  
連れて帰るといふ名目で根室にやってきた

日本と  
貿易が  
したいです  
ラクスマン  
(ロシア代表)

え...  
私に  
言われても...  
判断  
できないよ  
根室の人

当時、貿易の中心地  
であった長崎へ行って  
くださいと言って  
帰ってもらった。



これだけの事実だけど、  
150年以上鎖国を続けてきた日本だったけど、  
ついに外国船が日本にやって来て貿易をしてくれと  
言われて、鎖国が破られるのではないかとヒヤヒヤ

危機感

をおぼえるようになる。

その後、幕府は警備を厳重にするようになります。

12年後、  
約束通り  
長崎に来たよ。  
貿易しよう  
レザノフ  
(ロシア代表)

やっぱ  
無理  
長崎の人  
幕府の人

幕府は鎖国の  
方針を変えず、  
ロシアの要求を  
拒否した。